

富山地方鉄道 市内電車が北陸新幹線高架下に入り入れ開始

北陸新幹線長野ー金沢間が開業した3月14日、富山地方鉄道では市内電車のJR富山駅乗り入れを開始した。

同市内方向から富山駅に向かって、軌道を駅高架下へ直進で約160m延伸し、高架下へ新停留場「富山駅」を開業。環状線「セントラム」を含む1～3系統のすべての電車が停車する。北陸新幹線から市内電車への乗り換えがスムーズな交通環境が整った。



トレールの軌道の整備を進め、2019年度の完成を見込んでいる。北陸新幹線開業より1日早く、3月13日に富山駅高架下で開催された開業式典には、国や県、市、富山地鉄関係者ら約160人が出席、新幹線駅高架下に路面電車が乗り入れる国内でも例のない事業の完成をともに祝った。

新幹線とLRTのまち・富山を目指し、南北接続への期待がさらに膨らんでいる。

●県東部の玄関口「新黒部駅」が開業

一方、北陸新幹線開業に先行して、黒部宇奈月温泉駅に接続する富山地方鉄道・新黒部駅が2月26日に開業、完成式典が行われた。

新黒部駅は、新幹線駅から約70mの距離で隣接。同駅には富山地鉄のアテンダント1人が常勤する。特急を含め、1日に上下66本が停車し、黒部宇奈月温泉駅に停車する北陸新幹線「はくたか」計15往復と連絡する。

駅の周囲には、黒部市がイベントスペースや待合室を備えた「ふれあいプラザ」、観光情報の提供や地域の名産品を販売する「地域観光ギャラリー」、615台分の駐車場などを整備。宇奈月温泉を筆頭に有力観光地を抱える県東部の玄関口として、その役割を発揮していく方針だ。

●新幹線とLRTのまち・富山に

富山駅高架下への市内電車乗り入れは、市と富山地鉄が進める路面電車南北接続事業の第1期事業にあたる。

路面電車南北接続事業は、富山駅の南側に伸びる富山地鉄市内電車と、北側に伸びる富山ライトレール富山港線を接続するもので、第1期事業に続いて、市は富山ライトレールを富山駅高架下へ約90m引き込む第2期事業に着手する。県があいの風とやま鉄道(旧・北陸本線)と高山本線を高架化した後に、富山ライ



1 市内電車のセントラム。北陸新幹線開業と同時に富山駅高架下に入り入れを開始した。2 富山駅前で行き交うセントラム(左)と8000形。3 新黒部駅開業式典で挨拶を述べる富山地鉄の桑名博勝社長。4 テープカットで新黒部駅の完成を祝う関係者ら

北陸鉄道 石川線に新駅「陽羽里駅」が開業

北陸鉄道石川線の四十方駅と曾谷駅の間に、新駅「陽羽里駅」が3月14日に開業した。北陸鉄道が新駅を設けるのは、1943年に会社が創立して以来初めて。住宅街を整備する白山市曾谷町土地区画整理組合の請願駅で、通勤、通学者の利便性向上を図る。駅名もこの住宅街の名から取られている。

陽羽里駅は無人駅で、スロープなどを設置したバリアフリー仕様。駅のすぐそばには都市計画道路の曾谷線が走り、駅前にはバスが乗り入れできるロータリー付きの駅前広場が整備されている。

今後は、集会場、公園なども整備される予定。

北陸鉄道では新駅の開業に合わせ、石川線の始発列車の時刻を繰り上げたほか、土日祝日ダイヤでは野町駅発の最終列車の時刻を繰り下げるなどのダイヤ改正を行った。初年度には1日に130人、住宅街への入居が増える5年後には1日300人の利用を見込んでいる。



1 石川線・新駅「陽羽里駅」(イメージ) 2 3月8日に執り行われた完成式典で挨拶する北陸鉄道の加藤敏彦社長 3 関係者による完成記念のテープカット 4 陽羽里駅から初運行となる臨時列車に乗車する関係者と乗客

四日市あすなろう鉄道 内部・八王子線が「公有民営方式」で運行再出発

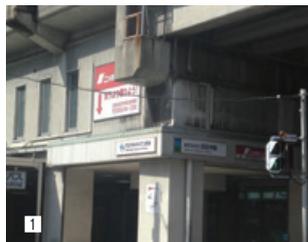
三重県四日市市を走る近畿日本鉄道内部・八王子線の運営が4月1日、「四日市あすなろう鉄道」に移行した。

近鉄四日市と内部を結ぶ内部線(5.7km)と、その途中駅の日永から分岐して西日野を結ぶ八王子線(1.3km)は、1970年に年間約722万人あった利用客数が、2013年には約359万人にまで減少。赤字続きで今後のあり方が検討されていたが、市が鉄道施設や車両を所有する第3種鉄道事業者、市と近鉄が出資する四日市あすなろう鉄道が第2種鉄道事業者として運営を行う「公有民営方式」で存続が決まった。

初発列車は、午前5時26分内部駅発あすなろう四日市駅行

き。出発式典では、都司尚社長が運転士にハンドルを手渡し、安全運転を指示。続く4月4日には、近鉄四日市駅前の広場でオープニングセレモニーが開かれ、関係者や沿線住民ら100人が出席、再出発を祝った。

四日市あすなろう鉄道では、全国に3路線しかないナローゲージ(特殊狭軌線)という特徴を活かし、利用促進に取り組んでいく方針だ。



1 起点の近鉄四日市駅は「あすなろう四日市駅」に改称 2 初発列車出発式典でハンドルを手渡す四日市あすなろう鉄道の都司社長 3 4月4日に開催されたオープニングセレモニーでテープカットする関係者